

【回答者：町長】

提案等の内容

主題：長谷川に注ぐ水路の泡について

内容：はじめてメールを送らせていただきました。いつも町のために励んでおられる町長様には大変感謝しております。この度は町長様に質問したいことがありましてメールしました。

まずは添付した動画を見ていただけますでしょうか。これは私が森野の橋（小森橋）を西会津中学校側に向かって歩いておりましたところ目にした光景です。下水道から長谷川に流れる水に泡（詳しくいえば洗剤の泡）らしきものが流れているのです。それも大量に。自分の住んでいる町に流れる美しい川に洗剤の泡が流れているのを目にするのは心が痛みます。まだ洗剤の泡と決まったわけではありませんが、流れてくる元をたどって携帯でビデオを撮りながら歩いて行くと、どうやら西会津小学校の方から流れてきているようです。町長様。どうかその泡が何の泡なのか、また、何が原因なのか調べてはいただけないでしょうか？ お忙しい中とは思いますが、何卒よろしくお願ひします。ちなみに、この泡を目にしたのは5月10日(日)の午後2時40分頃です。 (10代 男性)

提案等に対する回答

建設水道課・町民税務課 確認結果等

5月11日以降5回にわたり、現地の確認を行いました。この結果、水量が多い日でも添付された動画のような泡は確認できませんでした。現在では、その排水路に水が流れていないため、原因は明らかになっておりません。一般的な発泡現象は水面の表面張力の低下が原因であり、表面張力を低下させるものには界面活性物質があり、代表的なものとして洗剤に含まれる合成界面活性剤に加え、植物の糖類や植物プランクトンの粘質物などもあげられます。ご指摘のあった西原・森野・萱本地区は下水道普及率が90%以上と比較的普及率が高い地区ですが、町全体の普及率は79%であることから、下水道や合併処理浄化槽の普及を更に図り、河川等の水質保全に努めていきます。さらに、町では長谷川下流の水質検査

を毎年実施しており異常は認められていません。今後も水質に変化がないか引き続き確認していく考えです。泡の原因については、水質検査業者に確認したところ、自然由来の植物の糖類や植物プランクトンの粘質物である可能性が高く、水温によっても発生したりしなかったりする場合があります。このため原因の特定は難しい状況です。

町長 回答

ご提案ありがとうございます。メールでの提案は迅速性があり、また今回は画像の添付という素晴らしい内容のものと感心致しました。まず、回答が遅れましたことお詫び申し上げます。これには現状を確認しないとその原因が判らないことから、担当者が現地調査を行うことで時間が若干かかりました。その結果、建設水道課、町民税務課が確認したとおりであります。私もこのような泡の原因が洗剤によるものであれば、環境面から厳しく対処すべきものと考えておりました。ご指摘の小学校周辺地区は下水道普及が90%以上となっておりますので、家庭などからの排水が原因である可能性は低いものと思われます。現在水量が少なく現況で判断できませんので、水量が増した時点で水質検査をするなど詳しく調査したいと思っておりますのでご了承下さい。

(平成27年6月3日公表)